



# あきつ



## 引渡し訓練 お世話になりました

先週金曜日に引き渡し訓練を実施しました。保護者の方々にはお忙しいところ、ご協力いただき誠にありがとうございました。訓練時には、それまでの雨模様とはうってかわって晴れ間が見られ、気温も上昇し汗ばむ中での実施でした。大変お世話になりました。

今回の引き渡しはスムーズに行えたと思いますが、訓練後の職員への振り返りにおいて見えてきた課題もありました。

課題①～児童を引き渡す人は誰で、その確認方法はどのようなか。

訓練計画では、保護者提出の『家庭連絡票』に名前のある方のお迎えが基本となっていたが、本当の緊急時には保護者等が迎えに来られないことも考えられる。その場合、迎えに来られる近所の方が連れて帰るという状況も出てくるだろう。

課題②～実際に災害時には、育成クラブは開設されないが、その時、保護者は迎えに来られるのか。

今回の訓練には、「育成クラブへ移る」という動きがありましたが、災害の状況により保護者引き渡しの場合、また授業打ち切り等で早く下校する場合は、開設されない。その時の動きを考える必要がある。

課題③～今回は徒歩、または自転車での迎えをお願いしたが、状況によっては車で迎えに来る保護者が多いのではないか。

大雨の中、徒歩で来るという状況はまず考えられないので、車の駐車スペース等をどう確保し、どう誘導するのか。そのための引き渡しの時刻の設定(学年で時間差を設ける等)、また校内での誘導(一方通行等)のやり方を考える必要がある。地域の方々に協力要請ができるのか。

これ以外にも、「すぐーる」での連絡を見ていない場合は？ 訓練中の部活実施はありか？(引渡し後、学校に残るとするのは緊張感という点ではどうだろう…)等、職員間で課題を出し合いました。

今後、PTA 運営委員の皆さんや地域の安全協会の方々等とも協議しながら、実際の有事に即した対応策へと改善し、保護者の皆様にお示ししたいと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。



※児童育成クラブにおける自然災害等の児童の安全確保に伴う対応について 【放課後児童育成課 R7.5.28】

1 学校の始業前に、休校となった場合 → **開設しない**

2 保護者引き渡しとなった場合 → **開設しない**

3 通常より早く下校、または集団下校をする場合 → **開設しない** (既に開設していた場合は要相談)

4 始業時刻を遅らせて、登校となった場合 → 開設する

5 長期休業中、土曜日、その他学校休業日等に大雨や台風が予想される場合 → **開設しない**

6 開設中に大雨や雷等で安全に下校できないと支援員が判断した場合

→ 育成クラブから「すぐーる」等でお迎え依頼の連絡あり

## 水泳が始まりました!!

先週から水泳の授業が始まりました。しかしながら、雨によりプール開きが延期になった学年もあります。今年も職員全員でシーズンを前に、心肺蘇生の研修を行い、危機管理意識と技術の向上に努めました。6年生のプール開きで「自分なりに目標を立てて、その達成を目指す中で大いに楽しんでください。また自分でも体調を整え、水中ということを十分に意識して、安全に取り組みしましょう。」と話しました。少しずつでもいいので、自分の目標に近づいていってほしいと思います。

